

第1号議案 平成22年度事業報告

平成22年度は「新たな中期経営計画」の最終年度となりましたが、次のスローガンのもと事業に取り組んで参りました。

「組合員あつての組合」

「事業拡大と組合員との信頼構築を目指して」

また、この3年間で一番力を注いだのは、「久万林業活性化プロジェクト」です。

これにより、組合員の皆様の山林の集約化施策を進めてコストを下げ、少しでも多く組合員の皆様への利益還元を目指しました。切り捨て間伐で利益が少なかった方も、手を入れたことにより良い山林となり、今後収入を得られる山林へと成長します。

損益におきましては、経常利益ベースで計画で62,023千円を2,736千円上回る64,759千円を達成することが出来ました。

当期剰余金49,375千円は、35,000千円を積立て、9,601千円を出資配当金としました。

第2号議案 増資承認の件

第2号議案においては、前年度同様2%の出資配当のうち1口に達するものにつきましては、増資に振り当てさせていただくことが承認されました。当組合は、過去の赤字経営が続いたことから自己資本が十分とは言えず、皆様の出資金に多く頼っております。安定経営のため、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



第3号議案 平成23年度事業計画

平成23年度は次の2項目に重点を置いて、事業を進めて参ります。

- ① 組合員の経済的利益の向上
- ② 安定した組合の経営と成長

損益計画は経常利益ベースで71,279千円とし、各部門の取り組みは以下の通りです。

- 指導部門…経営管理と職員教育の充実
組合員への情報発信
- 販売部門…組合員山林の出材時コスト軽減
原木取扱量の増加
- 加工部門…木材製品の販売拡大
生産量の増加・歩留りの向上
- 森林整備部門
…久万林業活性化プロジェクト推進
林業機械・資材の販売
林業・木材産業改善資金の斡旋

第4号議案 「中期経営計画」

今回の「中期経営計画」は第3期にあたり、期間は平成23年度から25年度の3か年です。

第1期では黒字化を目指し、第2期では事業拡大を目指しましたが、この間に情勢は大きく変わり、最近では林業界にとっても益々厳しい状況となってきています。

そこで今回は、今までのような大きな飛躍を求めのではなく、足元をしっかりと固めるための「安定経営」を目指すことと致しました。それでも、每期約7千万円の利益目標を掲げ、事業に取り組むこととしております。

また、国が定めた「森林・林業プラン」に伴い、今後も「久万林業活性化プロジェクト」を進めて参ります。組合員の皆様の森林を守り育て、間伐による原木出荷等で、組合員の皆様の利益向上を目指します。

3年間の課題は多くありますが、ひとつひとつ解決し、より良い組合となるよう努めます。

第5号議案～附帯議決事項

その他の議案も全て原案通り可決・承認され、松本専務の閉会挨拶をもって無事に終了いたしました。

代表理事	大野 護 (直瀬)
専務理事	中川 清見 (本組)
理事	大野 隆則 (東明神)
理事	梶川 二郎 (上野尻)
理事	大野 啓一 (菅生)
理事	山崎 時雄 (畑野川)
理事	小泉 巖 (父野川)
理事	久保 陽生 (二名)
理事	中川 安喜 (洪草)
理事	瀧内 光雄 (大川)
理事	仲川 達郎 (東川)
理事	中家 好喜 (七鳥)
理事	西山 公彦 (日野浦)
理事	岩市 幸治 (黒藤川)
理事	三好 幸次郎 (柳井川)
理事	藤岡 角雄 (西谷)
理事	羽澤 清二郎 (中津)
監事	松下 日出夫 (日野浦)
監事	段ノ上 哮 (直瀬)
監事	菅 盛幸 (相の木)
監事	立野 好仁 (西谷)

第11号議案の「役員選任の件」では、左記の方が組合の役員として就任されました。任期は3年間です。

役員名簿